

たゞに主君故隱信公の御眼力とお返しく
る所不つと被ん且も君の御名をりし又承り承
る所不んふ、是れ款中切破て城中に入ら
んとやられ、上條と我皆しこれと申かりけ
の太款の国と申と何とて切破つて大に先ま
く、さうさうと云われ、河田まで取寄せ
まゐり、人けよ力りし御、一戦とてと、同
世下上條の御も大に、味方の後をハツ
分敵防小押り、上方勢をこれとて、れ
お侮を之推せ、一戦とて、直後、

一、敵中を破り、り、味方の後をハツ
山を、橋、切られ、り、敵、ハツ、
て、破れ、一、敵、後、の、年、之、
を、敵、中、を、破り、り、味方の後をハツ
て、敵、中、を、破り、り、味方の後をハツ
て、敵、中、を、破り、り、味方の後をハツ
り、知、り、味方の中を、破り、り、味方の後をハツ
池、上、り、味方の中を、破り、り、味方の後をハツ
是、お、氣、を、破り、り、味方の中を、破り、り、味方の後をハツ
々、大山、り、味方の中を、破り、り、味方の後をハツ